

2015 Disclosure

上半期ディスクロージャー誌

平成27年4月1日～平成27年9月30日のご報告



青梅信用金庫



平成27年度 上半期の業績をご報告します

あおしんは、平成34年3月6日に創立100周年を迎えます。創業の精神である“共存同栄”の理念のもと、多くの地域の方々に支えられて発展してまいりました。

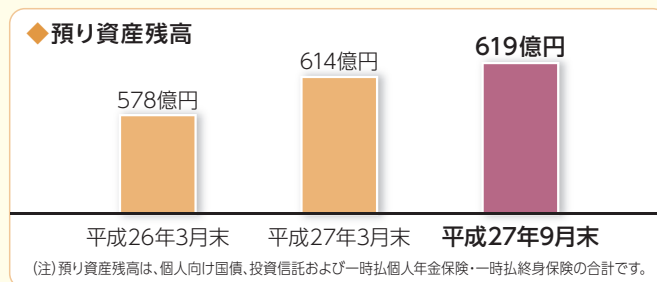
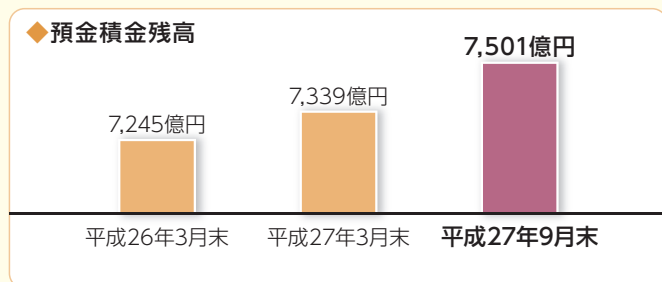
私たちは今後においてもこの創業の精神を受け継ぎ、中期経営計画では「地域との共生」をテーマに掲げ、「地域の未来を共創する信用金庫」を基本方針として、お客さまとともに明るい未来に向かって地域の発展に貢献していくこととしています。

経営目標		
指標	27年度年間目標	27年度半年間の実績 (4月～9月)
自己資本比率	10.00%	10.16%
不良債権比率	6%台	5.85%
当期純利益	15億円	10億円



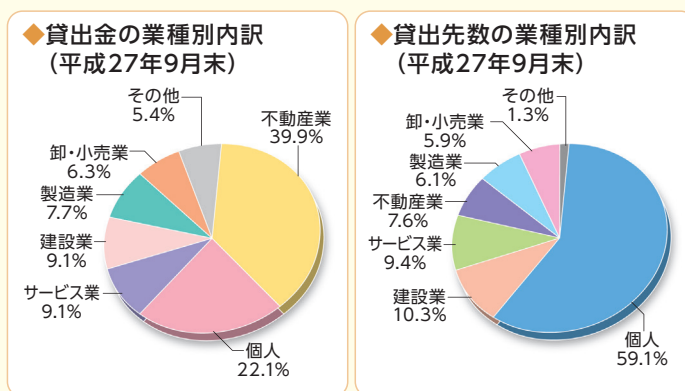
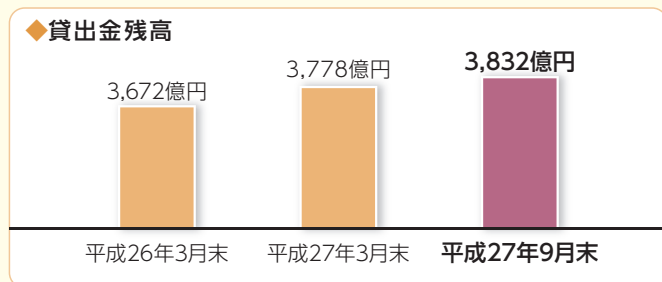
預金積金と預り資産の状況

平成27年9月末の預金積金残高は、お客さまからご支持をいただいた結果、平成27年3月末比162億円増加し、7,501億円となりました。また、平成27年9月末の預り資産残高は、平成27年3月末比5億円増加し、619億円となりました。



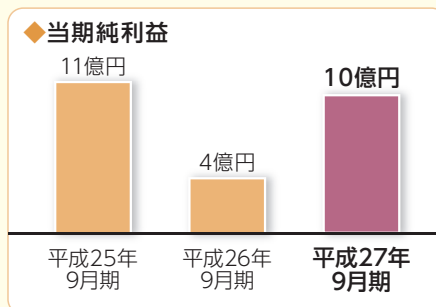
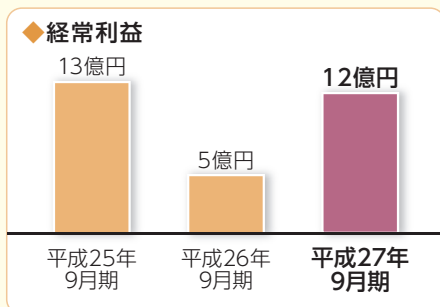
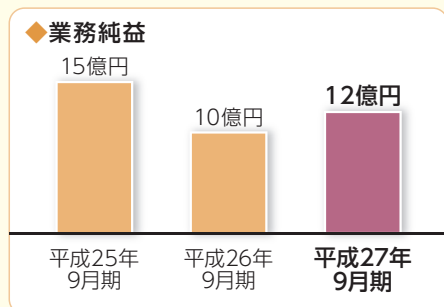
貸出金の状況

平成27年9月末の貸出金残高は、地域のみなさまへの円滑な資金提供に全役職員が積極的に取り組んだ結果、平成27年3月末比54億円増加し、3,832億円となりました。



損益の状況

本業の利益を示す業務純益は、平成26年9月期に比べ2億円増益の12億円となりました。また、信用コストの削減に努めた結果、経常利益は12億円、当期純利益は10億円となりました。



自己資本比率の状況

自己資本比率は、金融機関の健全性・安全性を示す重要な経営指標の一つです。信用金庫などの国内で業務をおこなう金融機関は4%以上の自己資本比率が求められている中、十分な水準を維持しています。

自己資本の構成および定量的な開示事項

(単位:百万円)

	平成27年3月末	平成27年9月末
自己資本の額(A)	35,317	36,408
コア資本に係る基礎項目の額	35,333	36,424
コア資本に係る調整項目の額	15	15
経過措置による不算入額	63	61
リスク・アセット等の額の合計額(B)	347,264	358,030
自己資本比率(A)÷(B)	10.17%	10.16%
単体総所要自己資本額	13,890	14,321
信用リスクに対する所要自己資本の額	13,106	13,537
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額	783	783

有価証券の状況

お客さまからお預りしている預金積金は、貸出金のほか、有価証券でも安全性を重視した運用をしています。平成27年9月末の有価証券残高は、国債の償還・売却により減少、長期金利低下により再運用を控えた結果、平成27年3月末比36億円減少し、1,770億円となりました。

◆その他有価証券で時価のあるもの

(単位:百万円)

種 類	平成27年3月末			平成27年9月末		
	貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
株式	1,637	1,254	383	1,312	1,072	240
債券	165,030	162,154	2,875	159,246	156,268	2,977
国債	86,781	85,222	1,559	78,809	77,198	1,610
地方債	17,049	16,488	561	18,560	17,983	577
社債	61,198	60,444	754	61,876	61,087	789
その他	12,885	10,868	2,017	15,339	14,229	1,110
合計	179,553	174,277	5,275	175,898	171,570	4,328

(注) その他有価証券で時価を把握することができない有価証券が、平成27年3月末144百万円、平成27年9月末126百万円あります。

◆満期保有目的の債券および子会社株式

(単位:百万円)

種 類	平成27年3月末			平成27年9月末		
	貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
満期保有目的	債券	—	—	—	—	—
	国債	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—
	社債	—	—	—	—	—
	その他	1,000	988	△11	1,000	983
合計	1,000	988	△11	1,000	983	△16
子会社株式	5	—	—	5	—	—

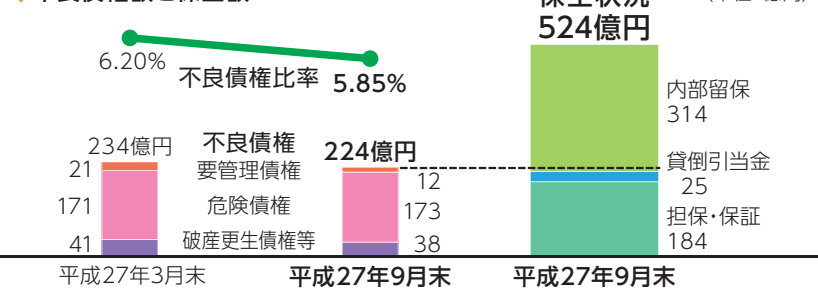
◆売買目的有価証券および関連会社株式はございません。

金融再生法で定められている開示債権と保全状況

不良債権額224億円に対しては、確実に回収される担保・保証額と貸倒引当金との合計額209億円によってカバー(保全)され、保全率は93.38%となっています。さらに、別途特別積立金等の内部留保314億円により盤石な態勢をとっており、より一層の資産の健全化に努めています。

◆不良債権額と保全額

(単位:億円)



◆金融再生法開示債権及び同債権に対する保全状況

(単位:百万円・%)

区 分		開示残高	保全額	担保・保証等による	貸倒引当金	保全率	引当率
		(a)	(b)	回収見込額(c)	(d)	(b) / (a)	(d) / (a-c)
金融再生法上の不良債権	平成27年3月末	23,478	21,576	19,396	2,180	91.90	53.41
	平成27年9月末	22,460	20,973	18,467	2,506	93.38	62.77
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	平成27年3月末	4,165	4,165	3,600	565	100.00	100.00
	平成27年9月末	3,876	3,876	3,249	626	100.00	100.00
危険債権	平成27年3月末	17,196	16,006	14,550	1,455	93.07	55.02
	平成27年9月末	17,353	16,196	14,468	1,728	93.33	59.91
要管理債権	平成27年3月末	2,116	1,404	1,245	159	66.37	18.29
	平成27年9月末	1,230	901	749	151	73.20	31.41
正常債権	平成27年3月末	354,676	—	—	—	—	—
	平成27年9月末	361,076	—	—	—	—	—
合計	平成27年3月末	378,155	—	—	—	—	—
	平成27年9月末	383,536	—	—	—	—	—

(注) 1. 対象債権は貸出金、債務保証見返、外国為替、未収利息等の資産です。
2. 不動産の担保評価は路線価の70%で評価しております。また、保証は信用保証協会等の優良保証などです。

🌸 ホームページをリニューアルオープンしました

平成27年7月、あおしんのホームページを全面的にリニューアルしました。新しいホームページは、より便利にわかりやすくなり、スマートフォンにも対応しています。今後も色々な情報を発信していきますので、様々なシーンでご活用ください。



※法人向けインターネットバンキングは、スマートフォンには対応しておりませんのでご了承ください。

🌸 各種ローンをインターネットからもお申し込みいただけます

インターネットでお申し込みいただけるローン商品が充実しています。あおしんホームページよりご利用ください。

教育プラン	カーライフプラン	リフォームプラン	カードローン あおしんきゃっする
学校納付金・就学に付随してかかる費用などに 	お車に関する費用なら最大500万円まで 	リフォーム資金と合わせた住宅ローン借換資金にも対応 	利用限度額最大500万円
無担保型あおしんフリーローンワイド	あおしんニーズ100	あおしんニーズ100ビジネス	365日24時間受付中! もちろんスマホもOK!
お使いみち自由 融資金額1,000万円以内	個人のお客さま向け お使いみちは100通り以上	個人事業主さま・法人役員さま向け 事業資金(運転資金・設備資金)	

🌸 美しい多摩川フォーラムを応援しています

あおしんは、地域の活性化と自立を目指し、平成19年7月、官民により設立された「美しい多摩川フォーラム」(事務局は当金庫)の地域づくり運動を応援しています。この運動の柱となっている「経済・環境・教育文化」の3つの視点からボランティア活動に積極的に参加し、持続可能な地域社会の実現に努めています。

多摩川夢の桜街道
～桜の札所・八十八カ所巡り

多摩川一斉水質調査

炭焼き体験と水辺の交流会

美しい多摩川フォーラム

美しい多摩川

<http://www.tama-river.jp>

詳しくは、美しい多摩川フォーラムのホームページをご覧ください。美しい多摩川フォーラム事務局 TEL:0428-24-5632

● 青梅信用金庫の概要 (平成27年9月30日現在)		預金積金: 7,501億円	会 員 数: 47,794人
創 業: 大正11(1922)年3月6日		貸 出 金: 3,832億円	店 舗 数: 36店舗
本店所在地: 〒198-8722 東京都青梅市勝沼三丁目65番地		有価証券: 1,770億円	店舗外ATM: 15店舗
☎0428-24-1111 (代表) http://www.aosyn.co.jp/		出 資 金: 23億円	役 職 員 数: 681人
		出資口数: 4,747,527口	

本資料に掲載されている平成26年9月期および平成27年9月期の計数につきましては、会計監査法人の監査を受けておりません。